

## 《江戸まち散歩》

# 花街向島から山谷堀跡～吉原界隈を探る！

日時:2019年9月21日(土) 天候:曇り 14000歩 約10km

集合:京成曳舟駅東口 10時

コース:曳舟駅→向島百花園→セイコーミュージアム→提通公園→鳩の街通り商店街→長命寺→桜橋→待乳山聖天→山谷堀跡→見返り柳→吉原大門・新吉原→吉原弁財天→千束公園→花戸川公園→東京メトロ浅草駅

参加者:小島(L) 桑名(SL) 班長=山川 中村ゆ 長廣

勅使河原 常盤 神谷 平石 熊坂 仲 高橋文 伊藤真 小野里 青松 平山 熊島 小林 河野 清水 市村 丹後 平林勝 志村 桑原 武倉 奥村 中林 滝川 脇阪 岩元 鈴木孝 吉田 原田 計34名

江戸時代、遊女との遊びの席では一度目を「初会」、二度目は「裏をかえす」と言い、三度目になってはじめて「馴染み」となりました。それからすると、この「江戸まち散歩」も今回で三度目、ようやく“お馴染み”と言われるようになりました！

この日のコースのポイントは「新吉原」と「鳩の街」散策。この二カ所に共通するのは何れも「火災」です。新吉原は明暦の大火で人形町から移転、一方の鳩の街も向島にあった遊廓が戦災にあい、その一部がこの場所に移ってきたのが始まりです。今回はこれら二つの遊郭と共に、向島百花園で秋の花々を愛で、セイコーミュージアムでは時計の歴史を学ぶという“温故知新ウォーク”でした。令和のいま、隅田川沿いには高層マンションが林立し、川面の風情が消え失せましたが、ここ下町界隈にはいまだに古き良き時代の香りが漂っていた・・・が、金つばの「徳太楼」では売切れ！鯛焼きの「写楽」では時間が掛かるとのことで、出来待ちグループを残しここでお別れ！と散々でした。雨予報はあったものの結局降られず、終日曇り空で歩くには快適な日和でしたが、お土産を楽しみに参加された皆さんには、大きな“落とし穴”が口を開けていたのです！

＜フォトレポート 小島＞



吉原通いの舟で賑わった山谷堀跡でミニ「猪牙舟」を囲み全員集合。優雅で粋な舟での吉原通いは「山谷通い」とも言われ、日本提の界隈には船宿や料理屋が建ち並んでいました。(吉原と聞いて鼻の下が伸びている男性陣！)

※注：ここからの写真には下見時に撮ったものも含まれています。



朝の京成曳舟駅。皆さん初めて降りた駅では？



さくら公園でお立ち台の熊坂さんのストレッチから。



向島百花園。本日まで入園無料でした！ラッキー(^~♪  
予め集めた50円を返却。皆さん嬉しそう！



入り口を入ると江戸情緒溢れる門がありました。  
この風情がなんとも言えませんね～（私だけ？）



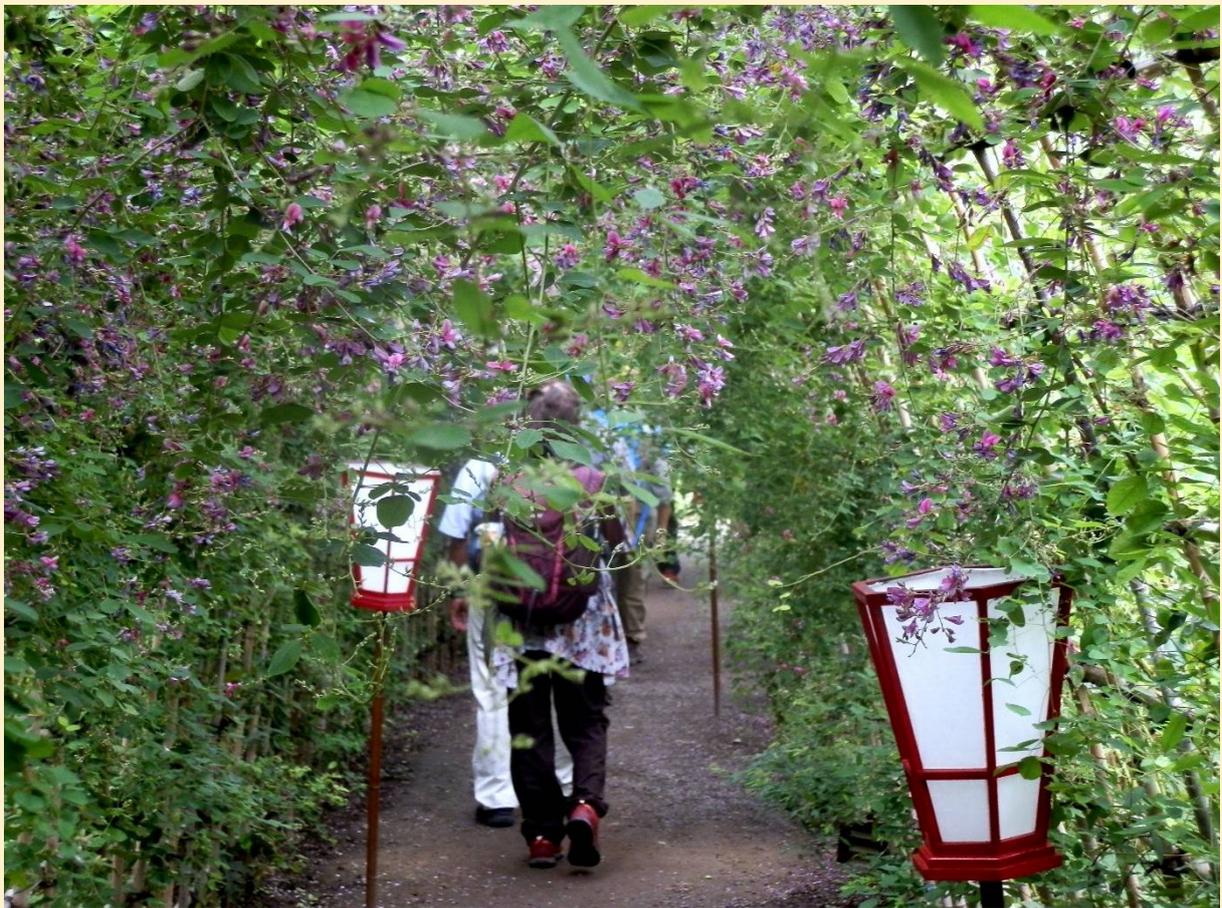
私たちが入園したら花がかわいそうよね・・・！  
「何で？」「だって花が負けるもん」・・・「そ、そんな」

※向島百花園：江戸の町人文化が開花した文化・文政期に、骨董商の佐原鞠塙が交友のあった文人墨客の協力を得て、花の咲く草木鑑賞を中心とした花園として開園された。当初はウメが主体だったが、万葉集や中国の古典等に読まれた植物を集めた、唯一現代に残る江戸時代の花園となった。昭和13年に永久保存の為所有者から東京市に寄付され、翌年には有料公開を開始。昭和53年に国の名勝・史跡に指定された。

（パンフレットより抜粋）



これ何？キュウリの化け物か、ヘチマの仲間か・・・  
ヘビウリ（蛇瓜）です！（料理レシピもありました）



向島百花園名物ハギのトンネルです。地元の方に聞いたところもう終盤とのことでした。



園内各所にはこのような句が書かれた雪洞(?)のようなものが置かれています。(イベント時には点灯かも)





次はセイコーミュージアムを見学。入場無料です。

入ると目の前には銀座と同じ大きさの時計があった。





ランチ場所は隅田川沿いの堤通公園です。



ここは上の首都高が屋根代わり、雨でも安心な場所。





本日のコースの目玉、昭和の香り漂う「鳩の街通り商店街」です。軽四もすれ違えない細い通りが元の赤線地帯。



鳩の街遊廓を象徴するカフェー建築が残る。今ではこの場所しかないようですが青いタイトルの柱が目につきます。  
 ※鳩の街とは：現在の向島と東向島の境界付近にあった赤線地帯。玉の井とは1kmほどの距離にあった。東京大空襲で玉の井を焼け出された業者の一部が、昭和20年に開業したのが始まりといわれている。終戦直後は米軍兵士の慰安施設となったが、兵士が性病に感染することが多いため、昭和21年には米兵の立ち入りを禁止、その後日本人相手の特殊飲食店街(赤線)として発展した。店舗は警察の指導でカフェー風に造られた。カフェー建築とは、壁の下部や円柱がタイル張りで入り口が二カ所ある店。上の写真の建物は、青いタイトルの円柱が特徴です。昭和33年4月1日に売春防止法が施行され、最終日の3月31日には「蛍の光」を流して別れを惜しんだそうです。因みに木の実ナナはこの出身です。



鳩の街から隅田川沿いへ。野口雨情の句碑があった。スラスラ読めた人がいたが・・・横に説明が出ていた！



お土産の一番手、長命寺の「桜餅」をお買い上げ。後で、ここで買わずに後悔することになるとは・・・



通称X橋と呼ばれる「桜橋」の上でスカイツリーをバックに全員集合。(カメラが多少ブレ気味でした)



かつての山谷堀の河口から上流を見る。白線が掘幅。



河口の「今戸橋」跡。親柱が残っています。



待乳山聖天にお参り



池波正太郎生誕の地碑

※ここからは山谷堀に架かる今戸橋から上流の橋を紹介します。(吉原入口の日本提橋はパス)



〈聖天橋〉



ミニ猪牙舟がありました。



〈吉野橋〉



〈正法寺橋〉



山谷堀公園として整備。



〈山谷堀橋〉



〈紙洗橋〉



〈地方新橋〉



〈地方橋〉

※山谷堀とは：江戸初期に荒川の氾濫を防ぐため、三ノ輪から隅田川(当時は大川)への出入り口の今戸まで造られた。現在は埋め立てられ、日本提から隅田川までの700mが台東区の手谷堀公園となっている。江戸時代には新吉原遊郭への水上路として、猪牙舟が誘客を乗せて行き来した。ただ昭和初期には吉原も衰退し、山谷堀も埋め立てが始まり、昭和33年の売春防止法施行で吉原閉鎖後は全て埋め立てられた。「紙洗橋」は、この一帯で浅草紙が作られていたのでそう呼ばれた。



吉原遊郭入り口にある「見返り柳」の頼りない姿！



そこからS字状の衣文坂が延びる。(昔は坂だった)

※衣文坂とは：遊客はここで衣文(着物)を整えて吉原へ。またこのカーブは客が大通りから直接見えないようにしたもの。

※新吉原とは：人形町にあった遊廓が明暦の大火で移転したもので、広さは約2万坪、周囲を幅2mほどの堀で囲まれていて、この堀はお歯黒ドブと呼ばれていた。これは遊女が逃げ出すのを防止する役目もあり、深さも結構あったのでここを渡るのは難しかった。盛期には美女3000人、楼も200軒ほどあった。遊女の最高位は太夫(花魁)と呼ばれ、新造や禿たちが太夫の面倒をみていた。中でも「三浦屋」の高尾太夫は、講談や落語等でも知られる存在だった。遊女の身請け代は上限が500両以上取ってはならぬとなったが、実際には千両花魁も多くいた。ここに来る遊女たちは、それぞれ拠所ない事情を抱えた地方の女性が多く訛りがひどかったので、所謂「ありんす言葉」と呼ばれる廓独特の言葉があったが、その話し方でこの店の遊女かが分ったほど。有名な紀ノ国屋文左衛門や奈良屋茂平たちが、大店で豪遊した頃が最盛期だったのかも知れない。なお遊廓の入り口には「大門」があり、横にある会所が警察の役目を果たしていたが、今その場所には吉原交番があり、現代の廓とも言うべきソーランドに目を光らせている。また出入口は大門だけだが、実は裏門もあって火事や非常の場合にはここも開かれた。この吉原も明治時代には遊びの場が新橋などの花街に移り、昭和初期には衰退し昭和33年施行の売春防止法により閉鎖された。その後、業態を変えて営業した「トルコ風呂」の名は今や語り草となっている。



女性の出入りは厳しいはずだが・・・明治以降の写真でしょうか。(Webサイトより)



今的大门跡。もう少し大きくても良いのに・・・



吉原を囲むお歯黒ドブ跡の石。確かにどす黒い！

※昔は船や籠に揺られてやって来た吉原でしたが、今では最寄り駅から店専用車がお客を送迎しているようです。かつては吉原大門を入ると、登楼前の遊客をもてなす「引手茶屋」が並んでいました。今も仲之町通り辺りには、店と提携して情報を流す“怪しげな”喫茶店が見受けられますが、これらはさながら現代版の「引手茶屋」と言えるかも知れません。



吉原の“銀座通り”仲之町に行くKWC御一行。



この色使いと佇まいはカフェ風を真似たのか。



廓街を出て吉原弁財天に立ち寄ります。かつてはこの辺りは湿地帯で大きな池もあったそうです。(一部残る)



千束公園で休憩。皆さんお疲れのご様子。でもここまでたいて歩いていないのですが・・・



お楽しみの徳太楼の金つばは売り切れ！これは想定外でした。恨めしい金つばの写真を載せておきます。



次の写楽の鯛焼きは時間が掛かりすぎ。買い物の数人とはここで別れることに。(我慢強い人は待ってでも)



花戸川公園でヤケクソ(?)のクールダウン!  
こんなことなら「桜餅を買っておけば良かった」の声も。

### <今日の一言>

最後になってどんでん返しを喰らいました！ それにしても、“生産能力”に左右される小さな有名店は今後要注意ですね。私も売切れまでは考えが至りませんでした。食べ物の恨みは恐ろしいとか・・・買えなかった皆さん、どうか私を恨まないよう、この場をお借りし伏してお願い申し上げます次第です！！

※なお最後の歩数換算で12kmとしましたが10kmの間違いでした。(計算ミス)

END